

平成 25 年 7 月 21 日執行

参議院新潟県選出議員選挙公報

新潟県選挙管理委員会

消費税 10%増税へ
年金は減額
医療・介護の負担増

所得を奪う自公政権と対抗 所得と安定した雇用を 増やす政治へ



日本共産党

比例代表は

と書いてください

憲法

TPP

原発

景気

どんな問題でも
抜本改革しめして

● 9条改悪ストップ
● 平和と人権を守る
● ゆたかな人権条項を

● 9条を生かし平和外交へ
● 政治に生かします

● 農林漁業は新潟の宝
● 皆保険制度を守ります

● TPP参加撤回を
● 柏崎刈羽の再稼働反対
● 自然エネルギーへ転換

● 賃上げで景気回復
● 消費税増税を中止します
● 賃上げと安定した雇用を
● 中小企業支援を本格化し
● 最低賃金を千円以上に

● 許せない！再稼働
● いますぐゼロへ

国民の所得を奪うアベノミクス、憲法、消費税、TPP、原発――日本共産党は、安倍政権の暴走と正面から対決します。都議選では議席倍増。第3党に躍進しました。

「この選挙の「対決軸」は、自民党と日本共産党です。33歳の若い力、にしづわ博を国に押し上げてください。

“暴走政治ストップ
”自共対決”です

（33歳）
にしづわ
博

1980年生まれ／敬和学園大学人文学部卒／日本民主青年同盟
新潟県委員長など歴任／現在、党新潟県常任委員、政策委員長



明日の為に、新潟の未来の為に、 米山隆一が不屈の闘志で起ち上ります。

米山隆一が実行する、3つの政策。



新潟県選挙区 日本維新の会公認

米山 隆一
りゅういち

1 医療・年金・介護制度改革

現在日本の医療財政は大きな赤字を抱え、介護は施設の不足に悩み、年金は高額受給者がいる一方で国民年金はそれだけでは暮らせない額という矛盾を抱いています。抜本的医療年金介護制度改革で、誰もが公平で十分な医療・年金・介護を受け取れる、安心で安全な日本を創ります。

2 景気回復

日本の景気は、働く方が豊かさを実感できるようになってこそ回復します。既得権益にとらわれない規制緩和で新たな投資を生むとともに、働く方々の権利を実現することで給与が実際に上がる制度を整えて、一部の企業や個人に限られず、頑張るすべての豊かさを実感できる、活力あふれる日本を創ります。

3 教育制度改革

国の未来を創るのは、何といっても教育です。次代を担う子供たちが、世界で活躍できる、世界最高の教育を実現し、明日の希望あふれる日本を創ります。



比例代表も
日本維新の会へ

米山隆一プロフィール

生年月日 昭和42年9月8日生まれ
出身地 新潟県北魚沼郡湯之谷村(現魚沼市)
好きな食べ物 炊きたてご飯
(故郷のコシヒカリなら3杯は軽い!!)
趣味 休日に犬の散歩のこと

ニックネーム よね
大切なものの家族、友達
趣味・特技 テニス・バク宙
経歴 昭和55年 湯之谷村立井口小学校卒業
昭和58年 新潟大学教育学部付属長岡中学校卒業
昭和61年 私立灘高等学校卒業
平成4年 東京大学医学部卒業

経歴 平成15年 ハーバード大学附属マサチューセッツ総合病院研究員
平成17年4月 東京大学先端科学技術研究センター特任講師
平成23年9月 医療法人社団太陽会理事長
平成23年10月 弁護士法人おおたか総合法律事務所代表弁護士
免許・資格 平成4年 医師免許
平成9年 司法試験合格
平成15年 医学博士



あんきゅう 安久みよこはあきらめない！

私はたとえどんなに小さなことであっても、自分の考えと力でやれることをやつていこうと思います。私は今までの18年間、既成政党の党利党略にくみせず無所属市民派を貫きました。

●議員・公職歴
1995年5月～1999年4月 東京都目黒区議会議員1期
2003年5月～2007年4月 東京都目黒区議会議員1期
2000年11月～2002年10月
自黒区情熱公開・個人情報保護審議会委員
●主な活動歴（経年順）
①患者の権利擁護、医療相談、医療被患者救済等の活動
②全国の女性議員を増やす活動 ③平和憲法を守る活動
④アフガニスタン病院復興支援（医療品を直接届ける単独行動）
⑤環境保護里山再生活動

無所属 純粹無所属
全国ネット代表

現在、医療・看護・介護相談員。「NPO法人すけっと（助っ人）」理事長。「純粹無所属全国ネット」代表。「安全医療・安心介護・恒久平和を求める市民の会」代表。「里山のみどりを守る会」代表。

安久みよこ選挙事務所
〒945-1114 柏崎市大字芋川 745 Tel.Fax.0257-29-3345
<http://ankyu.miraiserver.com/>

3・11福島原発の事故により原発がいかに危険なものかが実証されました。ふるさとや自然、子どもたちの将来を破壊する原発を絶対再稼働させてはなりません。

再稼働を許さず、ふるさとと自然、子どもを守ります。

原発廃炉をめざす！
再稼働を許さない！
看護の心を政治に！
<http://ankyu.miraiserver.com/>

脱原発！
たったひとりの聞い
政府の原発政策に断固反対
私はひとりで、昨年二年間かけて「脱原発」を訴え、「〇〇〇万人署名活動」のため全国を回りました。安久みよこひとりでもできる署名活動を通じて、原発の廃炉を求めて、再稼働に反対する全国各地の人たちと連帯することができます。だから、「柏崎がんばれ！」と、暖かい声援を頂きました。

無所属
あんきゅう
安久みよこ

平成25年7月21日執行

参議院新潟県選出議員選挙公報

新潟県選挙管理委員会



おごせ 寛明

3つの挑戦で、新潟県をもっと元気にします。

- 挑戦1 愛しているなら国を守ろう
- 挑戦2 消費増税中止で、もっと強い経済へ
- 挑戦3 老後もイキイキ！生涯現役社会

挑戦しよう、日本。 幸福実現党

- 憲法9条を改正し、隣国の脅威から日本を守ります。
- 日米同盟を基軸としつつ、自主防衛力の強化に取り組みます。
- 改憲や国防の足かせとなる自虐史觀を払拭します。

- 消費増税は中止します。日本経済の再建に必要なのは増税ではなく経済成長です。
- 「200兆円未来国家建設プラン」により、高度経済成長を実現します。
- 法人税の大幅減税で企業を元気にし、働き口と収入を増やします。

- 高齢者の雇用や活躍の場を拡大し、もっと長寿を楽しめる生涯現役社会をつくります。
- 相続税・贈与税の廃止などによって家族の絆を強め、老後の不安をなくします。
- 地域の絆を強化し、高齢者にとって住みよい街づくりを推進します。

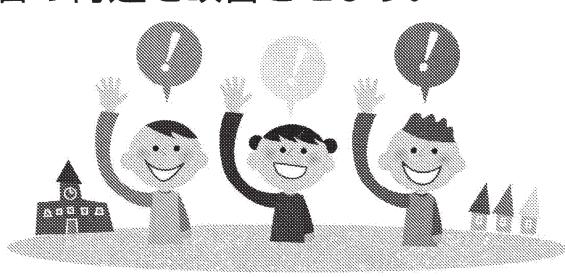


おごせ 寛明
ひろあき
幸福実現党
こうふくじっげんとう

比例区は
社民党

教員生活30余年の経験を活かし、
子どもたちの未来のために…！

- 教育環境を充実させ、子ども・教職員の笑顔を取り戻します。
- 労働者の賃金を引き上げ、非正規労働者の待遇を改善させます。



プロフィール

1950年4月、長岡市生まれ。駒澤大学英米文学科卒業後、県立高校教員になり、30余年の教員生活を送る。県平和センター議長として、脱原発、水俣病被害者救済に奮闘。総合生協理事など生協活動も。さようなら原発1000万人署名で県内の運動をリードし、25万筆を集めます。

家族：結婚34年のパートナー、一男二女
趣味：野球大好き、映画、落語ファン
性格：強い責任感、涙もろい人情派

活かして！憲法

～憲法改正に反対し、一人の若者にも武器を持たせません～

憲法は、強大な力を持つ国家と政治家を縛るものであり、国民を縛るものではありません。人権や自由は憲法によって保障されており、目には見えませんが私たちの生活に深くかかわっています。戦後日本の民主主義と平和を守るために、何としても改憲勢力に歯止めをかけなければなりません。

やめよおで！原発・TPP

～再稼働NO!脱原発、自然エネルギーへの転換をはかります～
～TPP参加に反対し、日本の農業と社会システムを守ります～

福島を忘れない。3.11を原点に、これからの日本を築いていくべきです。そのためには、まずは柏崎刈羽原発の再稼働を阻止します。

TPPは食糧問題だけでなく、あらゆる分野に影響します。一部の大企業と金持ちだけが儲かり、庶民に過酷な競争と低賃金を強いるTPPに断固反対です。



わたなべ
英明
ひであき
社民党

平成25年。新潟と、日本の未来を選ぶ夏。

つかだ一郎の決意



プロフィール
昭和38年12月27日生 49歳
家族構成 妻志保(元JX新潟テレビ21アナウンサー)、長男・十朗
新潟小学校、寄居中学校、国学院高校を経て
昭和62年 中央大学法学部法律学科を卒業
平成2年 米国ボストン大学院修士課程修了
帰国してから銀行(現三井住友銀行)に入行
平成12年 衆議院議員 鹿児島太郎 秘書
平成19年 参議院議員 新潟選挙区選舉に出馬し初当選
党務 拉致問題対策本部 事務局長などを
委員会 参議院経済産業委員会、財政金融委員会などを

比例代表も自民党へ。

新潟を豊かに！ 日本を豊かに!!

1 新潟を強く！

—新潟の強靭化—

中越地震、中越沖地震、新潟・福島豪雨などの経験と東日本大震災の教訓
→交通ネットワーク(高速道路・一般道、新幹線、空港、港湾)など災害に強いインフラを整備!
新潟を日本海国土軸の中心に!

2 経済を強く！

—デフレ脱却と経済再生—

アベノミクス3本の矢
=①金融緩和、②財政政策、③成長戦略でデフレ脱却
→雇用がある経済、賃金が上昇する経済、地方が豊かな経済を取り戻します!

3 日本を強く！

—拉致問題解決と外交・防衛強化—

安定政権と強固な日米同盟を基盤とした外交防衛力の強化
→すべての拉致被害者の早期帰国を目指します!
→我が國固有の領土を守ります!

4 農業を強く！

—攻める農政と守る農政—

TPP交渉、農業経営環境の整備・充実、新潟の農産品の全国・海外展開
→コメ、畜産などの重要品目を守ります!
農家の所得を向上させ、平場の「稼げる農業」と中山間地域の「環境とふるさとを守る農業」を実現します!

5 教育・福祉を強く！

—教育、社会保障、医療—

学力と人間力を養う教育の実現、広い県土と少子高齢化に対応した社会保障と医療
→人の力を高め、子どもと若年者とお年寄りの暮らしやすい新潟を実現し、人口減少に歯止めをかけます!

6 資源を強く！

—資源開発・エネルギー戦略—

佐渡沖新油田・上越沖のメタンハイドレートの開発とクリーンエネルギー開発
→新潟を国産エネルギーの基地にし、将来的なエネルギー戦略の確立を図ります!



ふるさと「新潟」のため、全力でがんばります。



つかだ
一郎
ひであき
自民党公認

平成 25 年 7 月 21 日執行

参議院新潟県選出議員選挙公報

新潟県選挙管理委員会

プロフィール

1966年 新潟県新井市（現妙高市）生まれ。
(生家はカザマスキー)
1984年 新井小学校、上越教育大学付属中学校、県立高田高校 卒業。
1990年 慶應義塾大学法学部政治学科卒業(国際政治学専攻)。三井物産入社。
1999年 新潟県議会議員に当選。
「拉致された国民を救出する新潟県の議員の会」を全国で初めて設立し、初代事務局長。
2007年 参議院議員に当選(全国比例区)。
2010年 「高齢・障害者雇用支援機構」の公費不正使用を追及、理事長を辞任に追い込む(TBSテレビ系列全国放送)。
2011年 行政監視委員会で原発事故集中審議や足利事件、村木事件など冤罪事件による人権侵害の回復をリード。検事総長に冤罪事件の捜査改善を要求し総長から約束を引き出す。食品放射能規制値厳格化を総理に要請(予算委員会)、政府はこれを受け厳格化を実施。
2012年 外務大臣政務官(野田第3次改造内閣)に就任。尖閣・竹島事件の真相分析と教訓・課題の検討を実施。

- 景気回復の実行
- 社会保障制度の充実
- 平和憲法を守る
- 原発規制の厳格化
- 拉致問題解決に全力
- 農産物保護なきTPPは反対
- 子ども・子育て・教育に投資

暮らしを 守る。

私は参議院議員としてこれまでの6年間、国民の暮らし・健康を守るために、政府、行政に対するチエック、監視に徹底して力を注ぎました。これからも6年間、私は年金生活者と給与所得者の暮らしを守る決意です。



民主党公認候補

かざま 直樹

46
歳



かざま直樹 検索
ホームページ <http://www.kazamanaoki.com>
Facebook公式ホームページ
http://www.facebook.com/kazamanaoki



こどもたちの未来のために!! 森ゆうこの約束

子育て支援を最優先に!

日本の総人口は少子化により2005年をピークに減少に転じ、今後も減少の一途をたどると予測されている。人口減少社会においては活き活きとした社会形成に支障をきたす恐れがある。したがって、少子化社会からの脱却を行うために「子どもを産みにくい・育てにくい」社会状況を打破、人づくりに積極的に投資するとともに、あらゆる分野でより一層の男女共同参画を進め、将来の成長基盤を堅固にする。地域の特性を尊重しつつ、社会経済情勢の変化、科学と技術の進展等に的確に対応した教育を推進する。

原発ゼロこそ成長戦略!

「エネルギー政策の大転換」で10年後にはすべての原発を廃止する。そのために、メタンハイドレート等の日本からの次世代エネルギー革命、日本の省エネルギー技術と再生可能エネルギーの普及、効率の良い天然ガスコンバインドサイクル火力発電、さらにエネルギーの地盤地消や脱原発による成長戦略を推進し日本経済の発展と雇用の拡大を実現する。

原発の再稼働・新增設は一切認めない。

遅くとも2022年までに最終的な廃止を確定する。

高速増殖炉・核燃料サイクルは全

て廃止する。余剰の設備、人材を安全で確実な廃炉プロジェクト及び廃棄物の毒性低減に向けた研究開発に振り向ける。

天然ガス・コンバインドサイクルや最新型石炭火力が原発代替即戦力であることを明確にし、

その推進によって即時原発ゼロを実現する

とともに、そのプラント・ノウハウの世界展開を支援する。

発送電分離、地域独占供給体制の排除

等を完全に行い、電力供給体制を抜本的

に改革する。それにより、公正な競争を促し、

地域分散ネットワーク型のエネルギー地域

主権を実現するとともに、電力料金の引き

年金改革先取りの 消費増税は凍結!

消費税増税は景気回復の妨げになり、生活を直撃するため直ちに消費税増税法を廃止し、増税を凍結する。業界・業種によつて損税・益税が生じるなどの現行消費税の欠陥を是正するとともに、社会的公正と経済的自由が両立する税制のあり方について検討する。

「地域経済ニューディール」政策、生活者の視点に立った成長戦略、所得再分配機能の適正化によって、地域経済を活性化し、家計の可処分所得（実際に家庭で自由に使えるお金）を10年間で1.5倍に引き上げ、内需拡大を進め経済を再生する。

医療・福祉、農林漁業等将来の成長を見込める分野に積極的に投資し、雇用の創出・拡大を図る。

税財源の最低保障年金と社会保険の所得比例年金の構築により、年金制度一元化を図る。社会保険制度を見直し、公平・公正な所得再分配を行い、貧困・低所得層への給付を適切化する。また、ベーシックインカム制度の導入を検討する。

日本の社会を壊す TPPには断固反対!

食の安全保障として高いレベルの食料自給率の確保を目指し、TPP協定締結に断固反対し、農林漁業の再生のために積極的に投資する。農業者戸別所得補償制度の法制化と安定的な実施、農業の6次産業化の推進、農林漁業と調和のとれた再生可能エネルギーの導入、木材産業の活性化、農林漁業への直接支払いの拡充を進め、個々の農林漁業者を大切にしつつ地域に根ざした安定的な農林漁業の維持発展を図る。

TPPは単なる自由貿易協定ではなく、日本の仕組みを大きく変えることになる協定であることから、TPP協定締結に反対する。自由貿易のためのFTA（自由貿易協定）、EPA（経済連携協定）は、RCEP（東アジア地域包括的経済連携）、日中韓FTAを含め、積極的に推進する。

原料原産地表示の拡大、及び遺伝子組合食品等の表示を義務化する。輸入食品の検査及び動植物の検疫の強化・充実を図る。

参議院議員 森ゆうこ プロフィールと実績

森ゆうこ2期目の実績

- 被災者生活再建支援法改正
- 文部科学副大臣として
- 放射能からこどもたちを守る為の学校給食安全確保施策実施
- 出世払い型奨学金創設
- 大学改革実行プラン策定
- 大地の芸術祭、学校新設・耐震化等の予算獲得

詳しく述べ
森ゆうこオフィシャルサイトへ!
www.mori-yuko.com

@moriyukogiiin



生活の党 公認候補

参議院議員通常選挙

7月21日(日)

投票日

新潟県選出議員選挙(薄い黄色の投票用紙)は
候補者氏名を書いて投票します。

比例代表選出議員選挙(白色の投票用紙)は
候補者氏名または政党の名称を書いて
投票します。